

**今 新田川では
川子迫橋(かわこさくぼし)**



北川 川子迫橋 かわこさくぼし

ここは大原。杉内地区と川子迫地区の間を流れる新田川の支流「北川」にかかる橋です。県道原町・川俣線から北へ入り30m位のところ
です。奥には数件の住宅があり、県道のすぐそばですが静かな所です。本紙第70号(平成26年)で春爛漫の美しさを紹介しておりました。

この橋には「竣工62年3月」とあります。

水面を覗いても、しばらく雨らしい雨が降らないせいか水量は少なく、落ち葉を浮かべながらサラサラと流れます。魚たちは寒いせいか姿は見えません。まもなく訪れる冬を静かに待っているようでした。夏になったら、セミたちが一斉に鳴きだしてにぎやかになることでしょう。

大工さん 今日は何んなお仕事?

今回はS様邸の浴室リフォーム工事です。所々タイルが割れていた浴室を、浴槽・壁・床・天井・扉全て解体して、新しい浴室へと改修しました。工期の目安は1週間~10日ほどです。(前後する場合あり)補助金を使用できる場合もありますので、改修されたい方は佐藤建業までお電話を('ω')ノ

解体!



✔これも手すりなんです(^.^)



完成!



浴槽のまたぎを低くして、手すりも完備! 水栓とドアの位置も変えています。断熱効果がUPしてますので、浴槽のお湯が冷めにくく、浴室内も以前より暖かくなっています(*'ω')

本年もありがとうございました!



※撮影に参加できなかったスタッフもおりますが、全員元気です(^^)



今年も一年ご愛顧ありがとうございました。復旧工事の注文を頂きながら、お待たせしていますお客様には、心苦しく思っております。スタッフを増員して対応しておりますが、今少しお待ちいただけますよう、伏してお願い申し上げます。

来る年は、皆様には明るい年になりますよう、社員一同願っております。

2023年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役 佐藤哲信

《大工さんのアイテム》

水平器(水準器)

水平器は、水平が求められる場所で傾きがないかを調べる計測機器です。中の気泡の状態を水平を測ります。水平器を縦に当てて垂直を測ったり、棒の傾きを測ることもできます。

100円ショップでも小さな水平器が売られており、精度±2mmの表記であればDIYで使用する分には問題はないでしょう。(水平器の感度で一種～三種まで規格があり、やはり100円のもの精度が落ちます)気泡タイプのものが一般的ですが「デジタルレベル」という、数値で簡単に読み取ることができる道具もあります。



↑一般的な水平器の使い方ですね。



水平です！

香のよと水平・垂直を取らぬ山と
あとで大変なことに...



デジタルレベル↑



↑水平器にマグネットが付いているので、鉄製のポールにくっつけて垂直を測ることができます。このポールは真っ直ぐに立っているようです。

へ棒の傾きを調べるタイプ。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて

こどもエコすまいる支援事業が創設されました

工事の注文を頂き該当する方はお声がけ致します。この機会には是非リフォームを(*^-^*)

新築

*子育て世帯・若者夫婦世帯が対象(要件を満たせば1戸100万円交付)
※令和4年4月1日時点で18歳未満の子を有する世帯・夫婦いずれかが39歳未満の世帯

省エネ改修

- 高断熱窓等の設置
- 高効率給湯器の設置
- 開口部・躯体等の省エネ改修工事

*すべての世帯が対象(下記リフォーム工事と合計で1戸最大30万円交付)

- ◎住宅の子育て対応改修
- ◎バリアフリー改修
- ◎各種機能付きエアコン設置工事等



※新築・省エネ改修ともに令和4年11月8日～令和5年12月31日までの請負契約の事

たとえば

- ペアサッシ・内窓設置又は交換・外窓交換
- エネファーム・ハイブリッド給湯器・エコキュート等の設置
- 開口部・躯体(外壁・屋根・天井・床)等の断熱改修や高断熱浴槽の設置等
- 家事負担軽減となる食洗器・手入れし易いレンジフード・埋込型JIS規格のガスコンロやIH・浴室乾燥機・宅配ボックス等の導入
- 手すりの設置・段差解消・廊下幅等の拡張・ホームエレベーターの設置・衝撃緩和畳の設置
- 空気清浄機能・換気機能付きエアコン設置

ポストはいかがですか？

新品ポストの在庫を、とってもお得なお値段でお出しします♪(取付代金のみ頂戴します)
※数に限りがありますので、依頼多数の場合は抽選になります。
お早めに佐藤建築 ☎0244-22-7619 までご連絡ください！



【ポスト(郵便受け)詳細】

- ◆メーカー:NASTA
- ◆工事代金:3,000円(税込)
- ◆取付方法:壁付け
- ◆施錠方法:ダイヤル錠(前入れ前出し)
- ◆本体サイズ:幅380×奥行145×高さ280mm

お得

令和5年の干支は 卯(うさぎ)

そこで皆様ご存じの「因幡の白兔」

をおさらいしてみましょう。

出雲の国に、だいきくさまという神様がいらっしゃいました。その神様は、大勢の兄弟の中でも一番心の優しい神様でした。兄弟の神様たちは、因幡の国に美しい姫がいるという噂を聞き、みんなで会いに行こうとしました。だいきくさまは、兄弟たちの家来のように大きな袋を背負われ、一番後から行くことになりました。

兄弟たちが因幡の国の気多(けた)の岬を通りかかったとき、体の皮がはがれて泣いている一羽のうさぎを見つけました。兄弟たちはうさぎに意地悪をして、海水を浴びて風にあたるとよいと嘘をつきました。うさぎは、言われるままに海に飛び込み、風当たりのよい丘の上で風に吹かれていました。すると傷がもっとひどく痛み出しました。前よりも苦しくなって泣いているうさぎのところに、後からついてきただいきくさまが通りかかりました。だいきくさまはうさぎを見て泣いているわけを聞きました。



だいきくさま(大国主命)

うさぎは「わたしは隠岐の島に住んでいたのですが、一度この国に渡ってみたいと思い、泳がないで渡る方法を考えていました。するとそこにワニ(サメ)が来たので、彼らを利用したのです。わたしはワニに自分の仲間とどっちが多いかくらべっこしようと話をもちかけました。ワニたちはわたしの言う通りに背中を並べ始めて、わたしは数を数えるふりをしながら、向こうの岸まで渡っていきました。ところがうまく騙せたことが嬉しくなって、つい騙したことを言ってしまうワニを怒らせてしまいました。怒ったワニはわたしの皮をはいでしまったのです。それから、わたしが痛くて泣いていると、先に通られた神様たちが、海に浸かって風で乾かすとよいとおっしゃったのでそうしたら前よりもっと痛くなったのです。」と話しました。



だいきくさまは「かわいそうに、すぐに真水で体を洗い、それから蒲(がま)の花を摘んできて、その上に寝転ぶといい。」と言いました。うさぎは今度は川に浸かり、集めた蒲の花の上に静かに寝転びました。すると、ウサギの体から毛が生え始め、すっかり元の白兔に戻りました。そのあと、だいぶ遅れてだいきくさまは因幡の国に着かれましたが因幡の国の姫が求められたのは、だいきくさまでした。